

II 近代日本とアジア 5.第二次世界大戦

c, 国際対立の激化とアジア太平洋戦争の勃発(2)

日中戦争中、日本陸軍は、1938(昭和13)年、満州国の国境不明確地帯において[1 ソ連]軍と戦い([2 張鼓峰]事件)、さらに翌1939年5月には、満州国西部とモンゴル人民共和国の国境地帯でソ連・モンゴル連合軍と戦い大打撃を受けた([3 ノモンハン]事件)。ところが、そうしたただ中の1939年8月、ドイツが突如[4 独ソ不可侵]条約を締結、日本政府は強い衝撃を受け、当時の平沼内閣は総辞職した。

1939年9月1日、ドイツの[5 ポーランド]侵攻をきっかけに[6 第二次世界大戦]が発生した。平沼内閣に続く阿部・米内の両内閣は、ドイツとの軍事同盟には[7 消極]的で、ヨーロッパの戦争には[8 不介入]の方針をとり続けた。

一方、日中戦争開始以来、[9 軍需]用の資材は不足し、米とその勢力圏からの輸入にたよらなければならぬ状態にあった。しかし、アメリカは日本の政策をアメリカの東アジア政策への本格的な挑戦とみなし、日米間の貿易額も減少しはじめ、1939年7月には[10 日米通商航海条約]の廃棄を日本側に通告、軍需資材の入手はきわめて困難になった。

ヨーロッパでドイツが圧倒的に[11 優勢]となると、日本では[12 ドイツ]との結びつきを強め、対アメリカ・イギリスとの戦争を覚悟のうえで欧米の植民地である南方に進出し、「[13 大東亜共栄圏]」の建設をはかり、[14 石油]・ゴム・ボーキサイトなどの[15 資源]を求めようという主張が急速に高まった。

同年7月、第2次近衛内閣が成立すると、欧州大戦[16 不介入]方針からの転換、ドイツ・イタリア・ソ連との[17 提携強化]、積極的な[18 南方]への進出(南進)の方針が定まった。南進政策には、ドイツに降伏した[19 ヨーロッパ諸国の植民地]を影響下におくことのほか、[20 援蒋ルート]を遮断して停滞した戦局を開くねらいもあった。こうして9月、日本軍は[21 北部仏領インドシナ]に進駐し、ほぼ同時に[22 日独伊三国同盟]を締結した。

これと前後してアメリカは航空機用ガソリンや[23 ぐず鉄]の対日輸出禁止の措置をとり、日本への経済制裁を本格化させた。こうした情勢の中、日米衝突を回避するため[24 日米交渉]を開始した。一方、時を同じくして三国同盟の提携強化のためにドイツ・イタリアを訪問していた松岡洋右外相は、帰途モスクワで[25 日ソ中立条約]を結んだ。

ところが、1941年6月、ドイツが突如[26 ソ連]に侵攻すると、7月2日の御前会議では、軍部の強い主張によって、[27 対米英]戦覚悟の南方進出と、情勢有利の場合の[28 対ソ]戦(北進)とを決定した。

軍部の2つの軍事構想

◎[29 北進]論([30 陸軍]中心)…「満州」地方を獲得し、北方の[31 シベリア]へ進出、[32 ソ連]とたたかう。

◎[33 南進]論([34 海軍]中心)…[35 東南アジア]方面に進出、[36 石油]など天然資源の獲得をめざす。[37 米英]との戦いも視野に。

⑤1939 [38 ノモンハン]事件の発生…満蒙国境で[39 ソ連]軍と衝突、大敗を喫する

北進論…対[40 ソ連]戦＝シベリア進出をめざす、[41 陸軍]軍中心
1938 張鼓峰事件 1939 ノモンハン事件→ソ連軍に大敗
南進論…対[42 米英]戦を覚悟＝資源獲得をめざす



南進を中心としつつ、機会をみて北進の方針→[43 シベリア]へ進駐



⑥ 1940 第二次近衛内閣、(a) 不介入政策変更、独・伊・ソとの連携強化、積極的な南進方針 を決定

< 南進策のねらい >

1. (b) 東南アジアの欧米の植民地を奪い、日本の勢力圏とする

2. (c) 戦争継続に必要な天然資源を確保する

⑦ 9月 [44 北部仏印] への進駐 仏印とは…(d) 現在のベトナム・ラオス・カンボジア

[45 日独伊三国同盟] の締結 = [46 アメリカ] を仮想敵国とする軍事条約



⑧ アメリカの反発…日本に対する [47 経済制裁] の本格化 = 航空機用ガソリンやくず鉄の輸出禁止



[48 日米交渉] の開始…民間人交渉→[49 野村吉三郎] とハル国務長官との間の政府間交渉に

[50 日ソ中立] 条約の締結…松岡外相、日独伊三国同盟へ [51 ソ連] を加えることをめざす

→日ソの結びつきの強化によってアメリカへの圧力を増そうとする

⑨ 1941 [52 独ソ] 戦の開始

北進論の台頭…陸軍、[53 関東軍特種演習] (関特演) の実施…[54 シベリア国境] へ兵力集中

⑩ 7月2日の御前会議…(e) 対米英戦覚悟の南方進出と、情勢有利の場合の対ソ戦実施を決定



7月末 [55 南部仏印] への進駐実施

⑪ アメリカの反発…[56 在米日本資産の凍結] と対日 [57 石油輸出の禁止] を決定

→満州を除く中国からの撤兵などを要求、日本の南進阻止を明確化



軍部…[58 ABCD包囲網] として危機感をあおる

⑫ 9月6日の御前会議→[59 対米英開戦] を決定

[60 日米交渉] の期限を切り、交渉不成立の時、(f) 対英米開戦にふみきる

⑬ 1940 9月 開戦派の [61 東条英機] 内閣成立

→ 11月 アメリカ、ハル＝ノート提出 = 最後通牒提出

⑭ 12月8日日本軍 [62 ハワイ真珠湾] を攻撃 = いわゆる [63 アジア太平洋] 戦争開始